

平成 16 年度

市民局予算要求方針

- 目 次 -

- 1 平成 16 年度市民局予算要求総括表・・・・・・・・・・・・・・・・・・1
【一般会計】
【特別会計】
- 2 平成 16 年度予算要求にあたっての基本的考え方・・・・・・・・・・2
- 3 予算要求の重点事項・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・3
元気な経済が生まれ・安心して働ける街さっぽろ
健やかに暮らせる共生の街さっぽろ
芸術・文化，スポーツを発信する街さっぽろ
その他
- 4 事務事業の見直し・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・8

1 平成 16 年度市民局予算要求総括表

【一般会計】

(単位：百万円)

区 分	平成 15 年度 予 算 額 A	平成 16 年度 要 求 額 B	増 減 額 B - A	増減率 (B - A) / A
地 域 振 興 部	6,643 (4,376)	5,924 (4,088)	719 (288)	10.8% (6.6%)
生 活 文 化 部	6,741 (3,784)	5,820 (3,630)	921 (154)	13.7% (4.1%)
ス ポ ー ツ 部	6,328 (3,865)	6,316 (4,588)	12 (723)	0.2% (18.7%)
合 計	19,713 (12,025)	18,059 (12,306)	1,654 (281)	8.4% (2.3%)

派遣職員に係る人件費を含まない

【特別会計】

(単位：百万円)

区 分	平成 15 年度 予 算 額 A	平成 16 年度 要 求 額 B	増 減 額 B - A	増減率 (B - A) / A
交 通 災 害 共 済 会 計	191	148	43	22.5%

2 平成 16 年度予算要求にあたっての基本的考え方

1 市民自治が息づくまちづくりの実現

さまざまな市民が身近で気軽に集い、地域の課題について話し合う場を積極的に整備するとともに、町内会への助成や市民活動団体への融資など、財政的な支援を効果的に行い、市民の活動の促進を図る。また、市民の企画提案による事業を委託実施するなど、各種事業の展開を通じ、市民自治が息づくまちづくりの実現を目指す。

2 雇用対策の推進

引き続き厳しい経済情勢の下で生じている雇用のミスマッチ解消に向け、国や道とも連携を図りながら、スキルアップ補助や相談事業を展開することで、就業支援を図る。また、国の「緊急地域雇用特別交付金」を活用し、新たな雇用の創出を促進する。

3 市民の芸術・文化活動への支援

市民が地域の中でさまざまな芸術・文化活動を展開できるよう、文化活動練習会場の開放校を増やすなど、既存施設の有効活用を図るとともに、地域における芸術・文化活動への支援を行う。また、子供のころから本格的な芸術に接する機会を設けるなど、芸術・文化活動に対する市民の関心を高めることで、芸術・文化の振興を促進する。

4 さまざまなスポーツ機会の拡充

生涯にわたり，市民一人ひとりがさまざまな形でスポーツを楽しめるよう，関連体育施設の整備，学校開放関連事業などの効率的・効果的な推進に努めるとともに，新たなスポーツ活動の場づくりを図る。また，プロスポーツをはじめとするトップアスリートの活躍に接する機会を拡充し，「見るスポーツ・知るスポーツ」の振興を図る。

3 予算要求の重点事項

元気な経済が生まれ・安心して働ける街さっぽろ

1 中小企業や創業に挑戦する市民へのきめ細やかな支援

10百万円(0円)

注:()内は15年度予算額

ア さっぽろ元気サポートローン事業(地域振興部) 10百万円【重点,新規】

元気基金を構成する1要素として,金融機関と連携を図り市民活動団体に対する融資を実施する。

2 安心して働ける環境づくり

717百万円(399百万円)

注:()内は15年度予算額

ア 仮称)就業サポートセンターの設置及び補完事業(生活文化部)

281百万円【重点,新規】

若年,女性,高齢者,障がいのある方の雇用促進を図るため,雇用のミスマッチ解消と求人開拓,就職支援などを札幌市,国の関係機関及び民間活力を活用したワンストップの就業支援を行う拠点を設置し,この支援センターが効果的に機能するために必要な7つの事業を併せて展開する。

イ 緊急雇用創出事業(生活文化部)

422百万円【重点】

高卒者等の若年未就労者200名程度を市臨時職員に採用し,仕事を通して社会人としての基礎的素養を習得させながら,次の就職のための準備期間と位置づけ,今後の就職に活用を図らせる。

健やかに暮らせる共生の街さっぽろ

1 魅力あふれる地域づくりの推進

678百万円(554百万円)

注:()内は15年度予算額

ア まちづくりセンター開設(地域振興部) 93百万円【重点,新規】

連絡所の機能を強化し,地域住民が協力して地域の課題解決等を行う場として「まちづくり協議会」を設立・活動支援を行うとともに,地域の情報交流の拠点となる「まちづくりセンター」業務を行う形態に改編する。

イ 区のふれあい街づくり事業(地域振興部) 300百万円【配分】

地域の特性や地域活動・地域の抱える課題などに着目した事業の推進によって,区の魅力あるまちづくりを進めるとともに,市民参加を促進し地域の活性化を図るため,各区に事業予算を配分し,区長の権限により区独自の事業を行う。

ウ 元気活動プロデュース事業(地域振興部) 8百万円【重点,新規】

市民の創意工夫と自発性を引き出してまちづくりと結びつけるため,企画提案型のモデル委託事業,地域資源や市民活動団体に関する調査を行う。

芸術・文化，スポーツを発信する街さっぽろ

1 芸術・文化の薫る街の実現

316百万円（222百万円）

注：（ ）内は15年度予算額

ア 地域芸術文化振興事業（生活文化部） 30百万円【重点，新規】

地域に根ざした芸術文化活動を行う市民団体などが，地域の芸術文化資源を育て，有効活用し，地域における芸術文化振興を目指す活動を助成する。

イ 札幌初の大型動物化石発見に伴う総合調査事業（生活文化部）

15百万円【重点，新規】

15年8月に南区の豊平川河床でその一部が発見された札幌産海牛化石を本格的に発掘，収集し，併せて，その棲息当時の周辺地域の自然環境等を明らかにする総合的な調査を実施する。

ウ Kitara ファーストコンサート事業（生活文化部） 33百万円【重点，新規】

札幌市内小学生高学年等に，札幌コンサートホールKitaraでオーケストラ演奏を鑑賞・体験する機会を提供し，音楽普及び振興を図る。

2 スポーツの魅力あふれる街の実現

1,108百万円(143百万円)

注:()内は15年度予算額

ア ワールドカップサッカーの剰余金を活用した
サッカー場整備用地取得(スポーツ部) 778百万円【重点,新規】

ワールドカップサッカーの剰余金を活用して,サッカー場2面とクラブハウスを中心とした施設整備を行うための用地を取得し,サッカーを中心とした地域スポーツクラブの立ち上げと運営組織の設立を支援する。

イ 2007年FISノルディックスキー世界選手権
札幌大会事業費補助(スポーツ部) 228百万円【重点】

2007年FISノルディックスキー世界選手権札幌大会の開催準備を行う組織委員会へ補助金を支出する。

ウ ノルディックスキー世界選手権関連施設整備(スポーツ部)
53百万円【重点,新規】

2007年FISノルディックスキー世界選手権札幌大会に向けて,会場となる白旗山距離競技場・宮の森ジャンプ競技場の整備に向けた測量及び実施設計を行う。

その他

ア 仮称)八軒中央地区センター建設(地域振興部) 194百万円【配分】
西区八軒地区に23館目となる地区センターを建設する。

イ 北区体育館改修(スポーツ部) 28百万円【重点】
機能保全工事(建築・設備・電気等全般),増築(トレーニング室移設),
エレベーターの設置を実施する。

4 事務事業の見直し

(1) 移動野外ステージ車の廃止

利用者が減少していること及び老朽化により維持管理費が増加していることから
同事業を廃止することにより,経費の削減を図った。<効果額2百万円>